

等々力陸上競技場整備計画

1 背景

(1) 経過

等々力緑地については、平成20年10月に学識者やスポーツ関係者、地域の代表者等で構成する「等々力緑地再編整備検討委員会」を設置し、等々力緑地全体のあり方や施設の再編整備について検討を進め、次の計画等を取りまとめてきた。

- 平成21年5月「等々力緑地再編整備基本方針」（整備に向けた基本的な考え方）
- 平成22年2月「等々力緑地再編整備基本構想」（公園の基本的な考え方）[パブリックコメント実施]
- 平成22年10月「等々力緑地再編整備基本計画」（再編整備の方向性）
- 平成23年3月「等々力緑地再編整備実施計画（以下「実施計画」。）」

「実施計画」では、緑地全体の再整備の方向とともに陸上競技場や硬式野球場をはじめとした主要施設の整備の方向と配置、整備手順などを取りまとめている。

「実施計画」における整備の方向

〔陸上競技場整備〕

- ①現位置で整備を進め、競技場周囲における歩行者の通行・待機スペースを考慮する。
- ②施設規模は、3万5千人程度とする。
- ③工期を分割し、第1期整備としてメインスタンドを、第2期整備としてサイドスタンド・バックスタンドを整備する。
- ④整備期間中の施設閉鎖期間を可能な限り短縮する。

〔競技場周辺整備〕

- ①硬式野球場の施設規模は、1万人程度とし、現在プールのある南東方向へ移設する。
- ②プールはじゃぶじゃぶ池に変更するとともに大規模施設への複合化の可能性を検討する。
- ③駐車場は、現状程度の台数を確保する。

(2) 検討課題

陸上競技場整備を進める上での検討課題

- ①既存スタンドを整備した際の市債の償還が終了していないなかで、サイドスタンド・バックスタンド整備の進め方
- ②競技場整備期間中の陸上やサッカーの競技運営
- ③競技者や大会関係者等の十分な諸室の整備
- ④サイドスタンド・バックスタンドのコンコースの安全対策の実施
- ⑤プールの大規模施設への複合化の可能性
- ⑥来場者の増加を見据えた、安全で円滑な緑地内の歩行者動線の確保に向けて、自動車動線との交錯解消や正面広場周辺道路、中央園路、駐車場などの再編
- ⑦日本庭園も含めた釣池周辺の親水空間の整備

2 等々力陸上競技場整備計画

陸上競技場の整備に向けて、「実施計画」に沿って、検討課題を整理し、競技場周辺整備、陸上競技場整備、スケジュール等についてとりまとめた。

〔競技場周辺整備〕

- ①緑地内の歩車分離を行うため緑地を南北に縦断する公道の廃止に向けた調整を図り、陸上競技場と硬式野球場の間に、賑わいの場、たまりの場、防災機能を備えた広場を整備する。
- ②正面広場は、メインエントランスとして緑地の顔となる整備を行うとともに、臨時バス停車スペースを確保する。
- ③Jリーグの試合開催時等の安全で円滑な歩行者の移動確保に向けて、正面広場から競技場までの間にデッキを整備する。
- ④プールは硬式野球場整備にあわせ廃止し、じゃぶじゃぶ池を整備する。
- ⑤駐車場は、現状程度の台数を確保するため、歩車分離することにより、競技場スタンド下や競技場南側の広場等を駐車スペースとして活用する。

〔陸上競技場整備〕

- ①メインスタンドは解体し、建替える。
- ②メインスタンドの施設規模は1万人程度とする。（現状3400人）
- ③整備期間中も陸上の競技会やサッカーの試合を開催するため、安全性を十分考慮し、仮設のスタンドや更衣室等により、観客席、運営諸室・設備をできる限り確保する。
- ④屋根の架設等、施工者の有する技術を活用し、現場条件に適した設計を進めるため、設計・施工を一括して発注する。
- ⑤第2期（サイドスタンド・バックスタンド）整備は、複数の工期に分割することを前提に、事業評価を実施したうえで、整備方針を決定していく。

〔スケジュール〕

- ①陸上競技場第1期（メインスタンド）整備は、2012年のサッカーシーズン終了後に整備着手し、2015年シーズンの早期完成をめざす。
- ②陸上競技場第1期（メインスタンド）整備後、硬式野球場を整備する。
- ③陸上競技場第2期（サイドスタンド・バックスタンド）整備は、平成5年度から7年度に行った増築の際の市債の償還が終了していないので、事業評価を実施したうえで、整備方針を決定していく。
- ④プールの大規模施設への複合化は、硬式野球場スタンド下及び競技場メインスタンド下は諸室等を整備する必要があることから困難であるため、事業評価を実施したうえで、陸上競技場サイドスタンド・バックスタンド下への複合化の可能性について検討する。

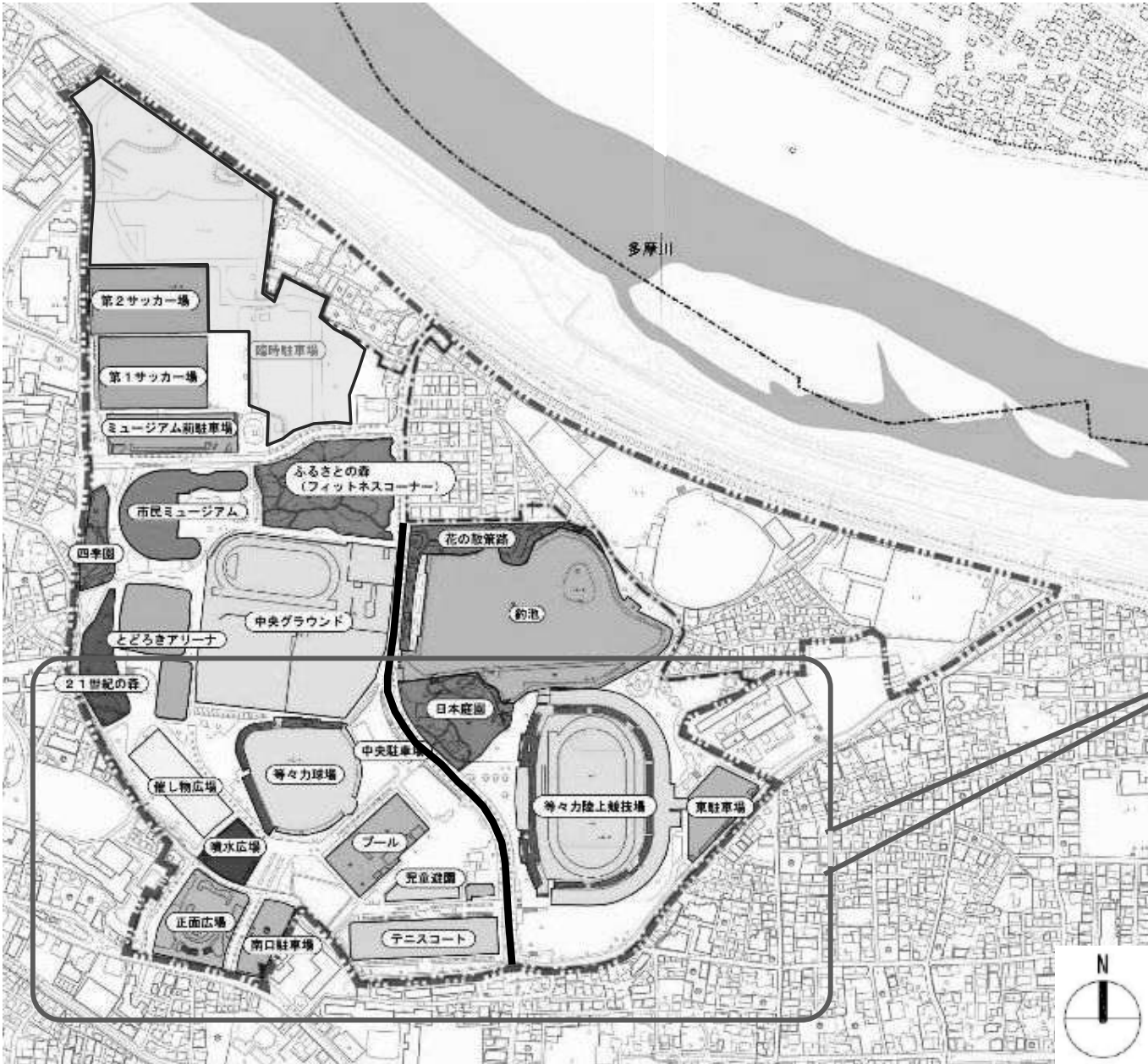
3 今後の予定

- 地域や施設利用団体等へ説明。
- 平成24年度当初予算に必要な予算を計上。

■等々力緑地施設配置図

○緑地を南北に縦断する公道（釣池の北側の花の散策路横からテニスコート横までの区間）を、緑地内の歩車分離を図るため、公道の廃止に向けた調整を進め、陸上競技場と硬式野球場の間に、賑わいの場、たまりの場、防災機能を備えた広場を整備する。

緑地全体現況図



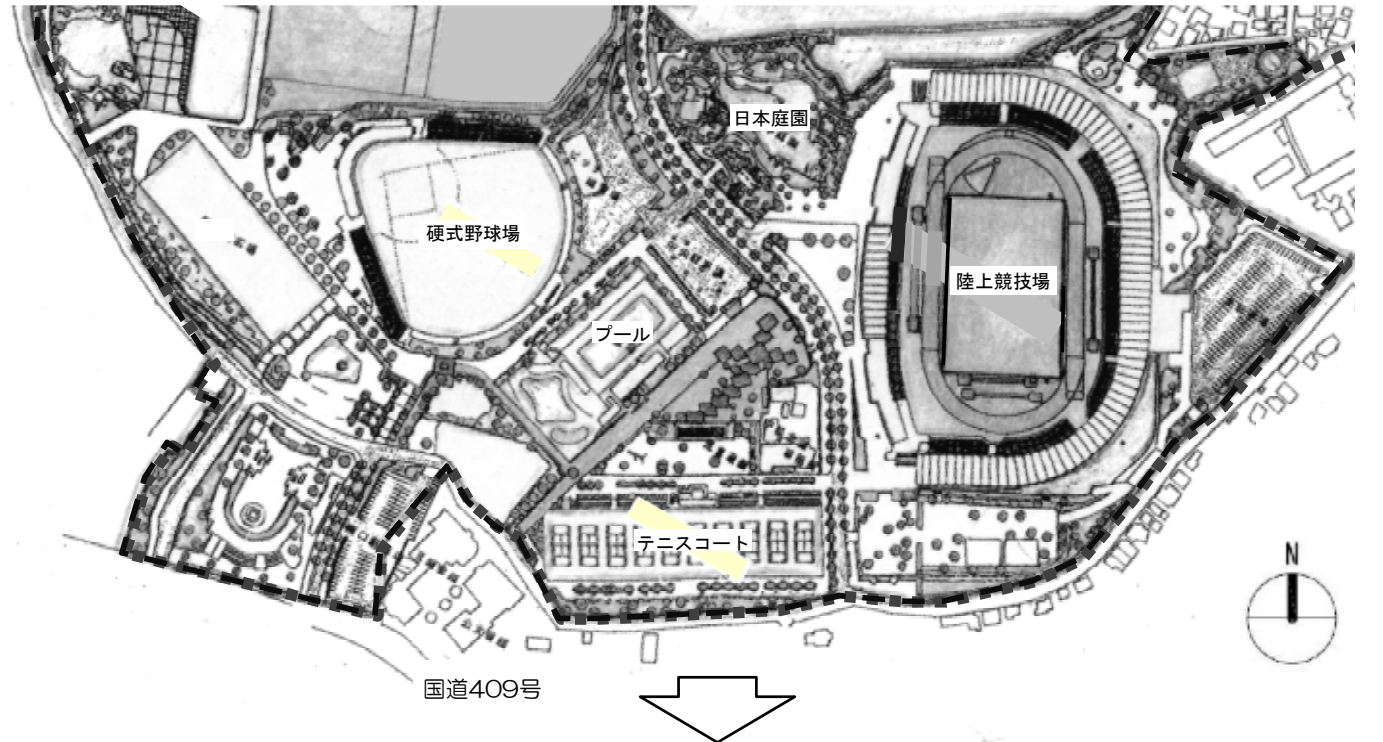
《凡例》

■ ■ ■ 都市計画区域(56.4ha)

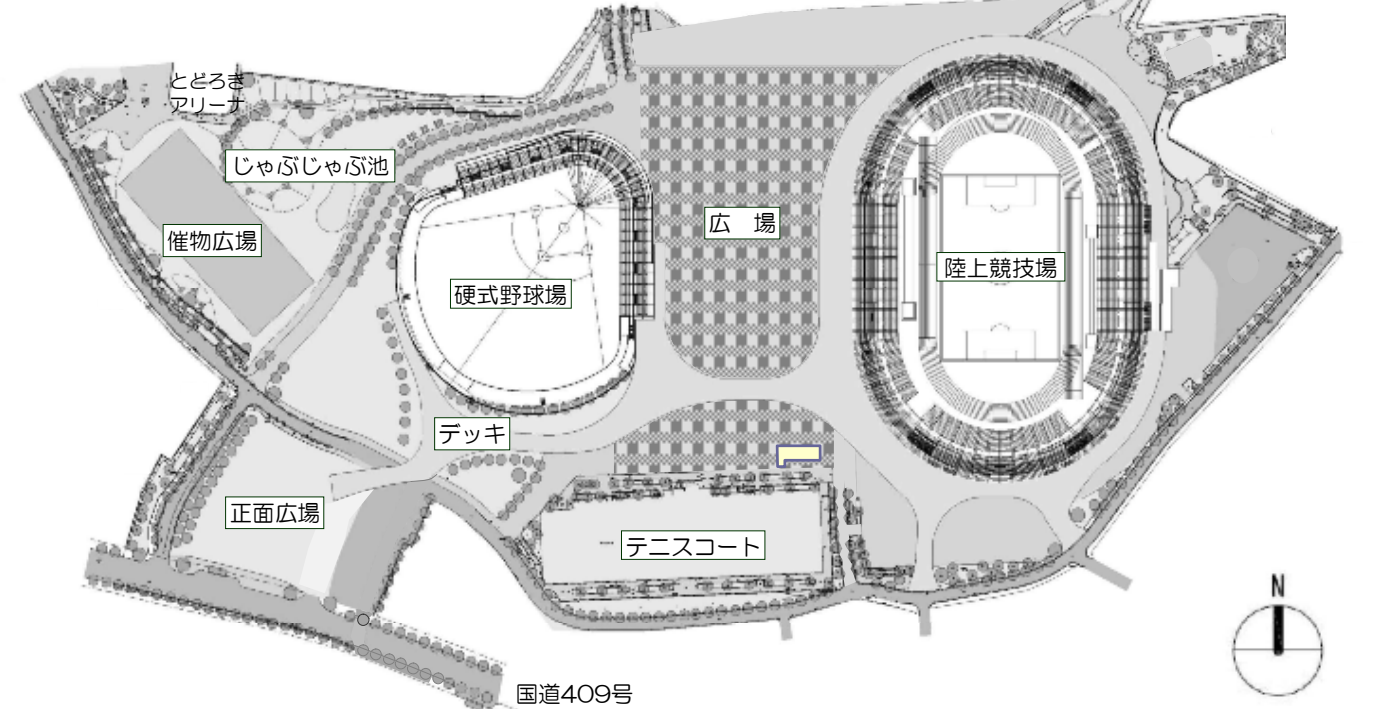
— ■ — 事業認可区域(42.9ha)

○プールは、硬式野球場整備にあわせ廃止し、催し物広場周辺にじゃぶじゃぶ池を整備する。

現況図（競技場周辺）



将来配置イメージ図（競技場周辺）



■競技場周辺の整備イメージ

○陸上競技場と硬式野球場の間の広場の間隔は、約100m確保する。

川崎フロンターレの試合開催時などには、飲食等の出店やイベントの開催に対応するとともに、区民まつりでの利用など、賑わいの場、たまりの場としての利用や、緊急時・災害時においても活用できる広場を整備する。

○正面広場は、国道409号に接し、彫刻や植栽などが整備されているが、緑地エントランスとしてのわかりにくさなどが課題となっているので、メインエントランスとして緑地の顔となる整備を行うとともに、臨時バス停車スペースを確保する。

○正面広場に臨時バスの停車スペースを確保したうえで、市道宮内58号線により緑地が分断されているので、デッキを活用し、歩車分離し、安全で円滑な歩行者の移動を図る。

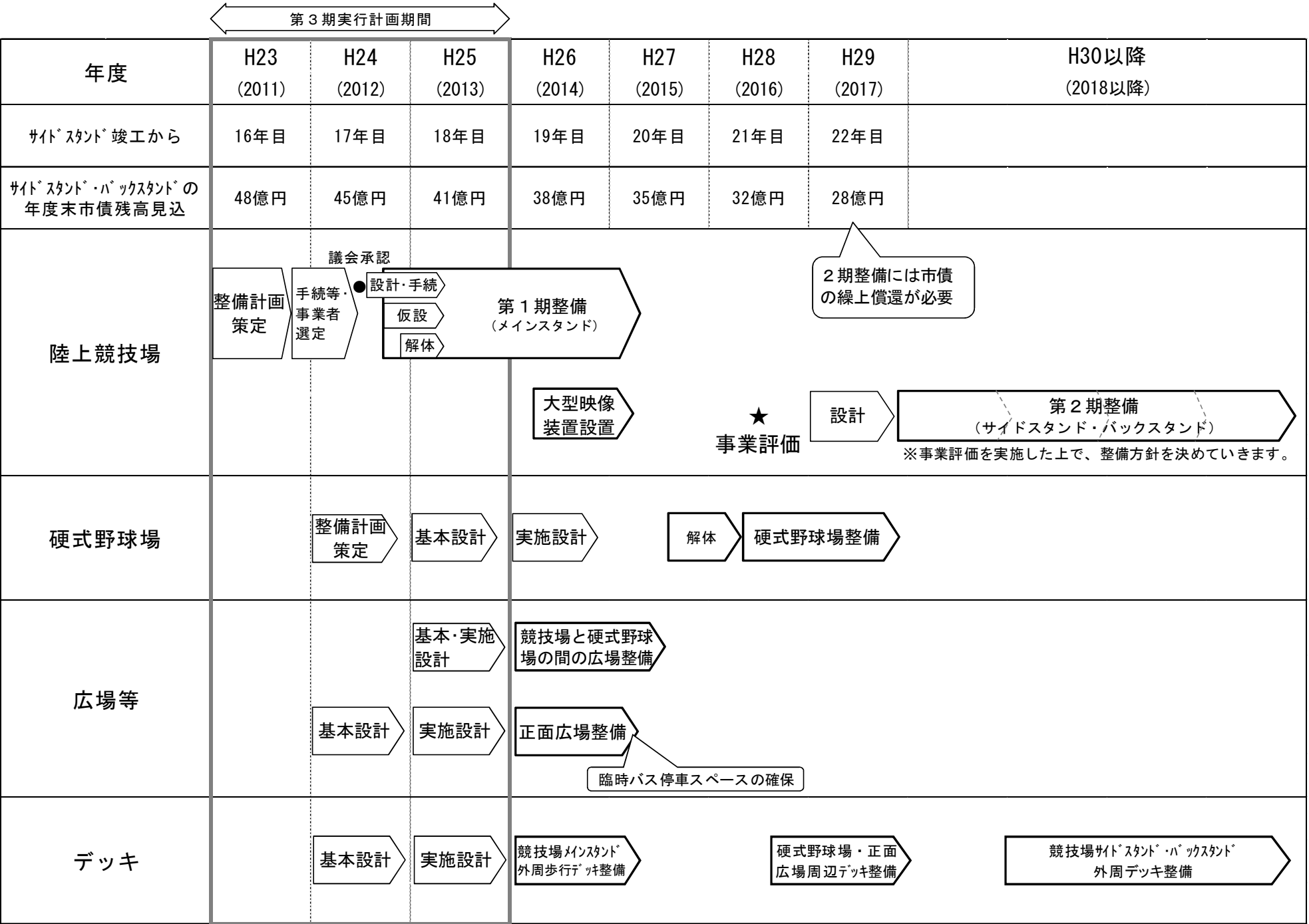
○デッキは、正面広場から、硬式野球場、陸上競技場2階の外周まで整備する。

○駐車場は、歩車分離により、陸上競技場2階の外周デッキ下の活用を図るとともに、Jリーグの試合開催時などには、競技場南側の広場等を臨時の駐車場として利用することにより、現状程度の駐車台数を確保する。



■整備スケジュールイメージ

- 陸上競技場の第1期（メインスタンド）整備は、2012年のサッカーシーズン終了後に仮設の設置をはじめとして整備着手し、2015年サッカーシーズンの早期完成をめざす。
- 陸上競技場第1期（メインスタンド）の整備後、硬式野球場を整備する。
- 硬式野球場の整備の後、陸上競技場の第2期（サイドスタンド・バックスタンド）整備を進める。
- サイドスタンド・バックスタンドは、平成5年度から7年度に行った増築の際の市債の償還が終了しておらず、今年度末の残高見込が約48億円となっている。第2期整備には、市債の繰上償還が必要となるので、硬式野球場の整備期間中に、事業評価を実施したうえで、整備方針を決定する。
- プールの大規模施設への複合化は、硬式野球場スタンド下及び競技場メインスタンド下は諸室等を整備する必要があることから困難であるため、事業評価を実施したうえで、陸上競技場サイドスタンド・バックスタンド下への複合化の可能性について検討する。

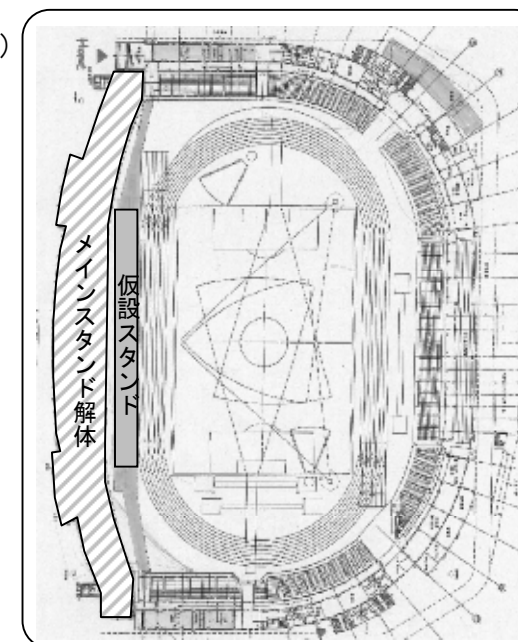


※整備スケジュールは、実行計画の策定や関連事業と調整を図っていきます。

■第1期整備（メインスタンド）の整備イメージ

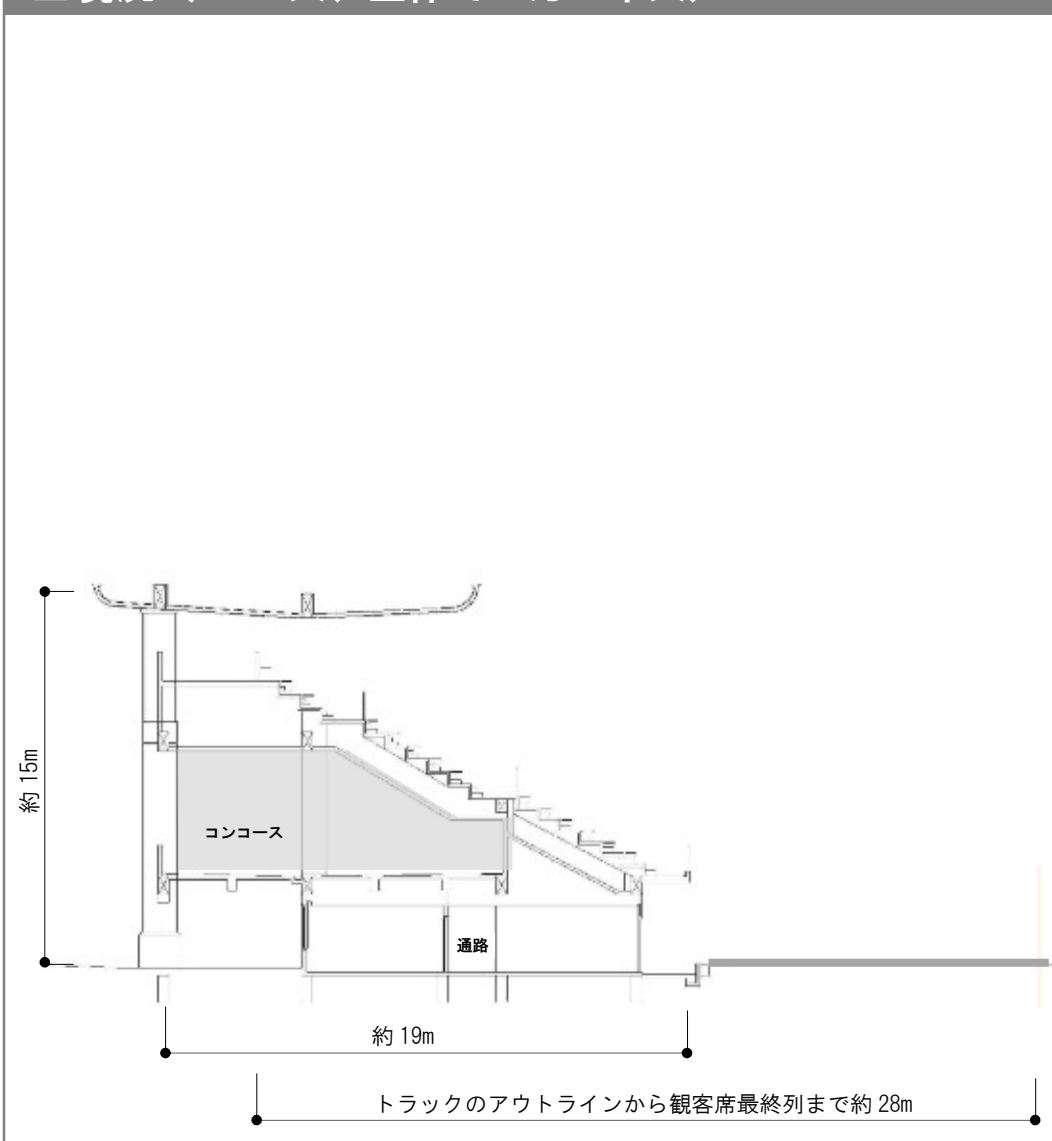
- メインスタンドは解体し、建替える。
- メインスタンドの施設規模は1万人程度とする。（現状3400人）
- メインスタンド整備期間中も陸上の競技会やサッカーの試合を開催するために、安全性に十分考慮し、陸上トラックの使用に影響のない、走り幅跳びのレーンと砂場がある位置に仮設のスタンドを設置し、スタンド周辺等に仮設の更衣室等を設置することなどにより、観客席、運営諸室・設備を確保する。
- 屋根の架設等、施工者の有する技術を活用し、現場条件に適した設計を進めるため、設計・施工を一括して発注する。

（第1期整備 「使いながら工事」イメージ）

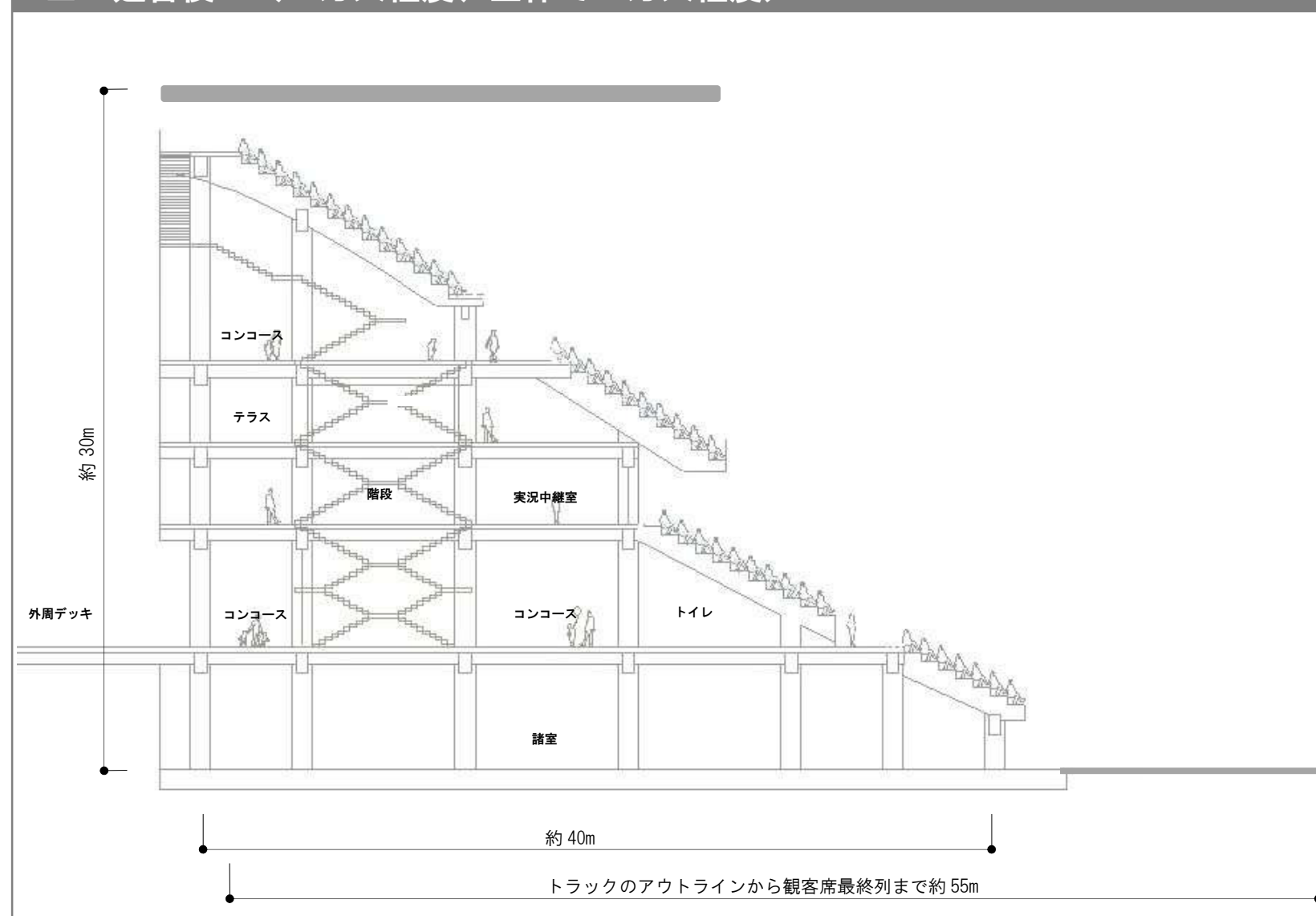


（断面図）

■現況（3400人、全体で2万5千人）



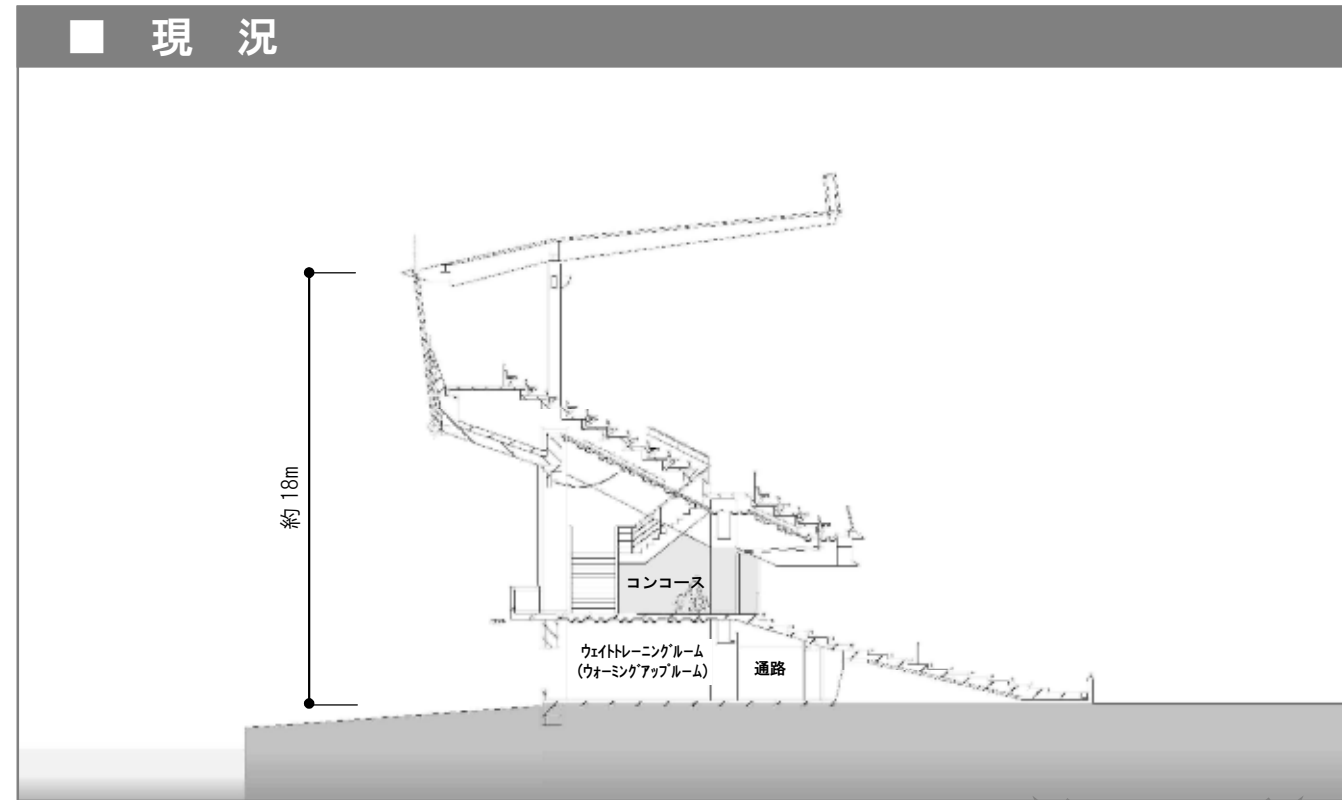
■建替後（1万人程度、全体で3万人程度）



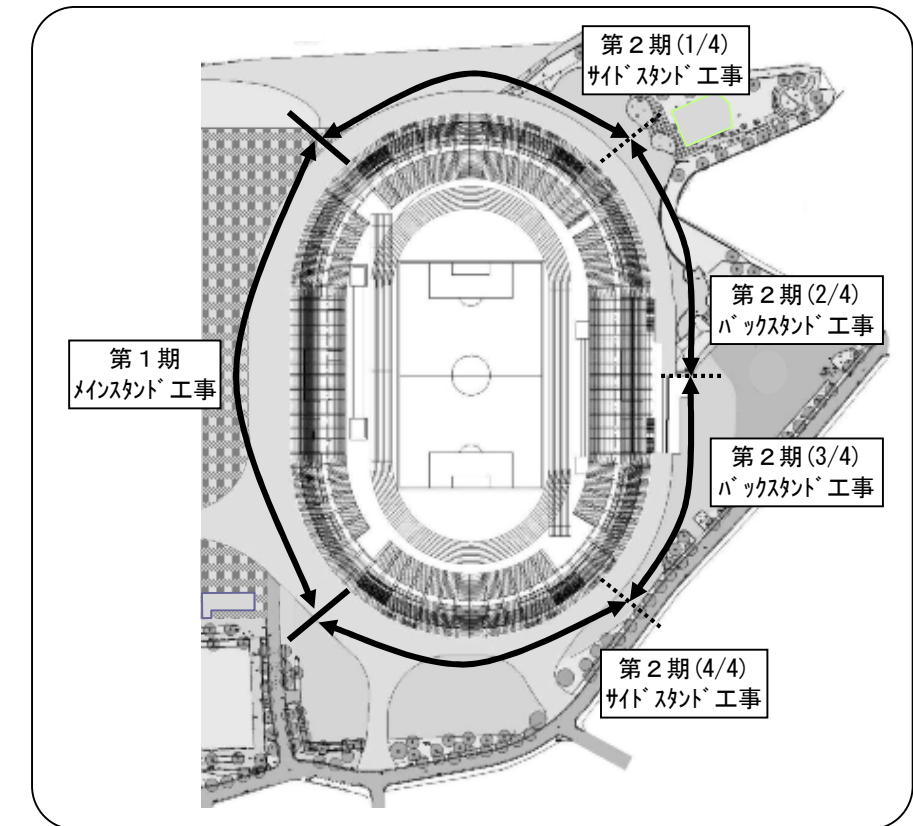
■第2期整備（サイドスタンド・バックスタンド）の整備イメージ

○第2期（サイドスタンド・バックスタンド）整備は、複数の工期に分割することを前提に、事業評価を実施したうえで、整備方針を決定していく。

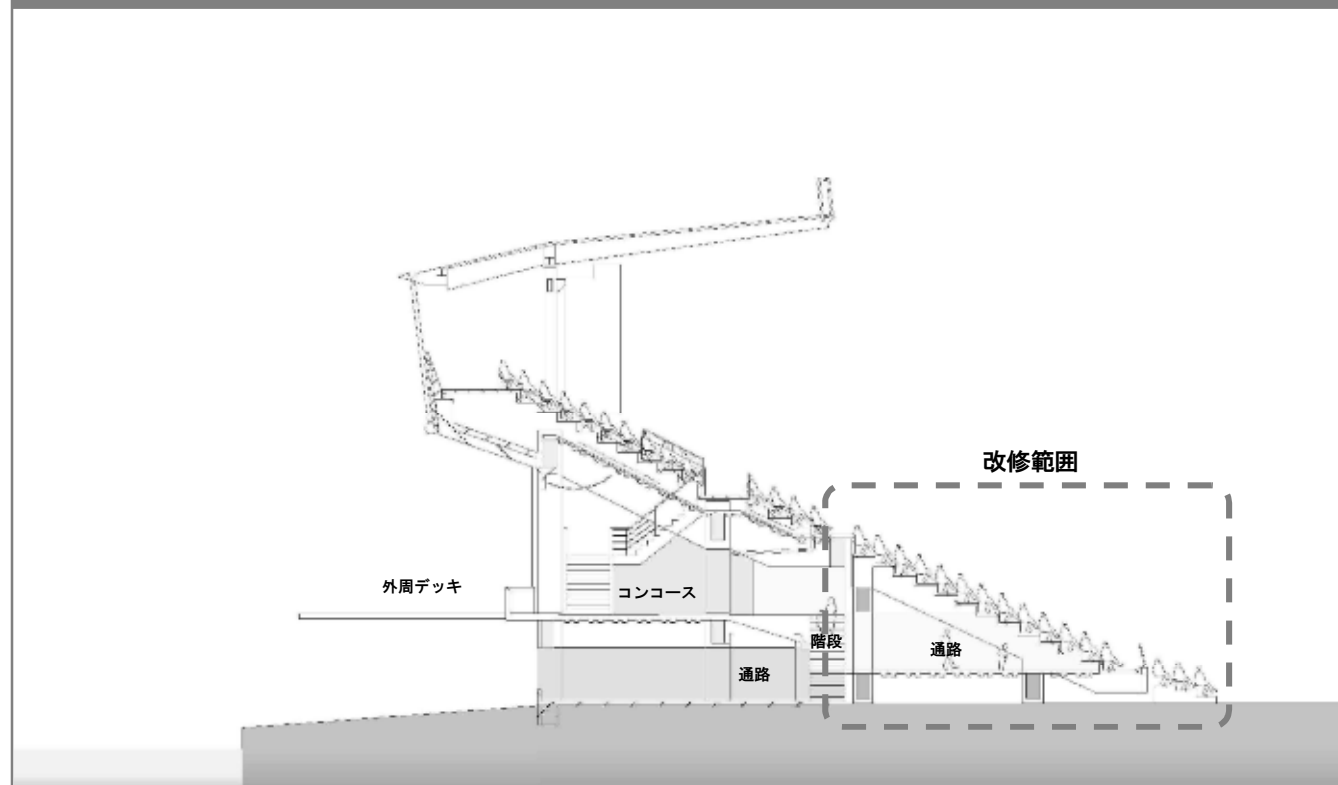
（断面図）



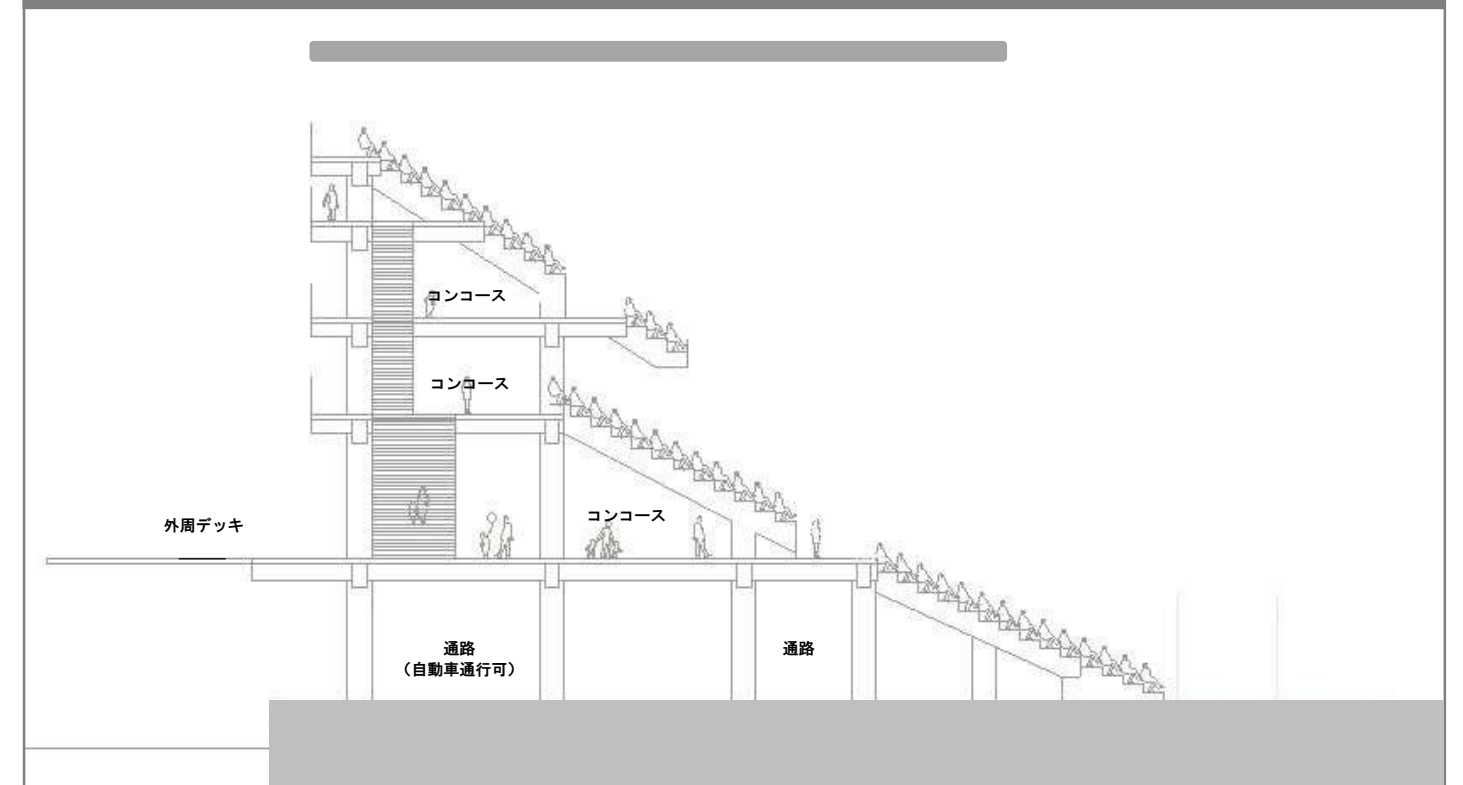
（第2期整備「工区分割」イメージ）



■ 改修案 （全体で3万人程度）



■ 建替案 （全体で3.5万人程度）



■第1期整備（メインスタンド）の諸室等配置イメージ

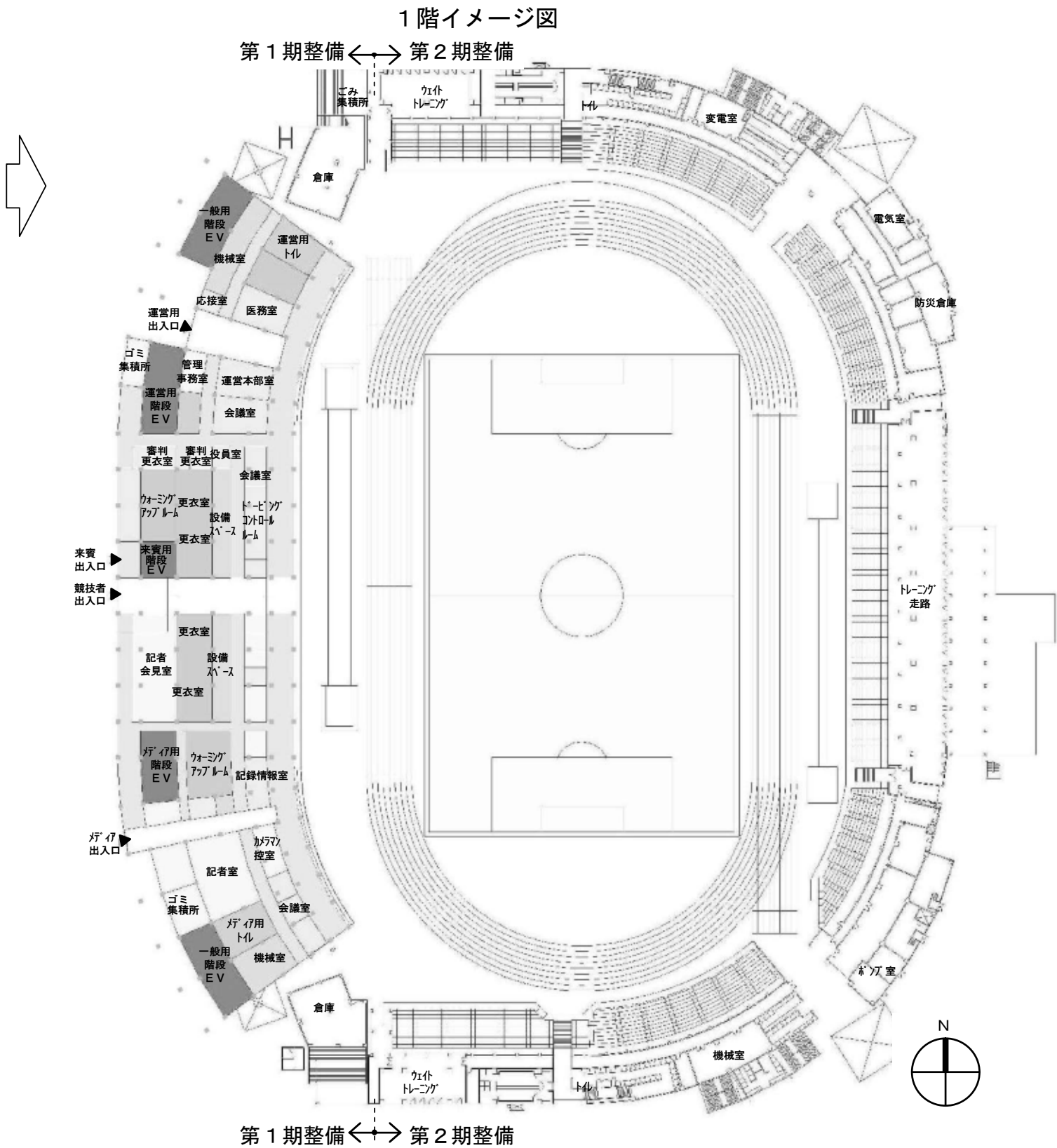
メインスタンドに必要な諸室等について、表に整理しました。

施設規模 1 万人程度

（1 階の諸室等）

1 階諸室等概要

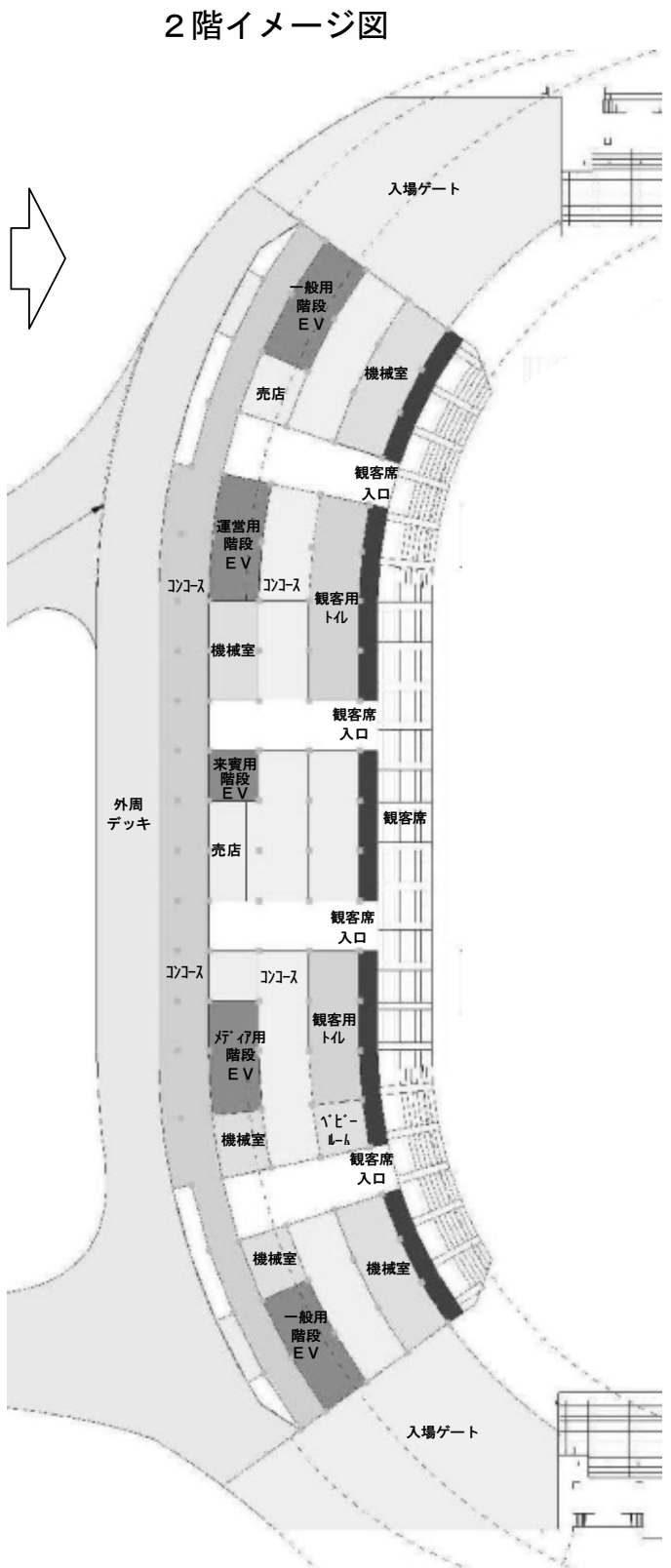
1 階
更衣室
ウォーミングアップルーム
運営本部室
記者会見室
記者室
カメラマン控室
ドレッシングコントロールルーム
医務室
審判更衣室
記録情報室
一般用階段・EV
競技者出入口
メディア出入口
メディア用トイレ
メディア用階段・EV
来賓出入口
来賓用階段・EV
運営用出入口
運営用トイレ
運営用階段・EV
役員室
応接室
会議室
管理事務室
倉庫
ゴミ集積所
機械室
設備スペース



（2 階の諸室等）

2 階諸室等概要

2 階
観客席
入場ゲート
売店
観客用トイレ
ベビールーム
コンコース
観客席入口
一般用階段・EV
メディア用階段・EV
来賓用階段・EV
運営用階段・EV
機械室

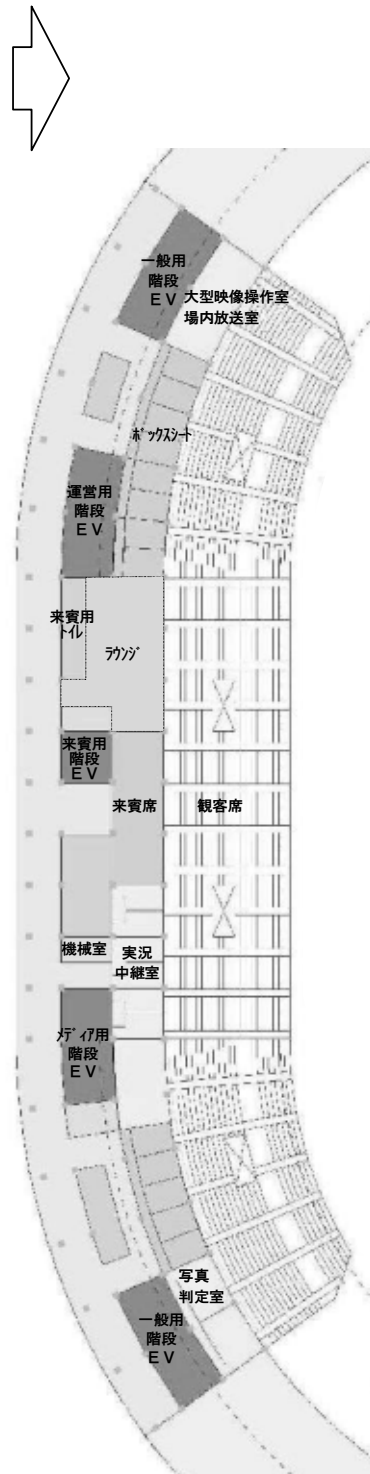


(3階の諸室等)

3階諸室等概要

3 階
観客席
ボックスシート
実況中継室
来賓席
ラウンジ
大型映像操作室
場内放送室
写真判定室
一般用階段・EV
メディア用階段・EV
来賓用トイレ
来賓用階段・EV
運営用階段・EV

3階イメージ図

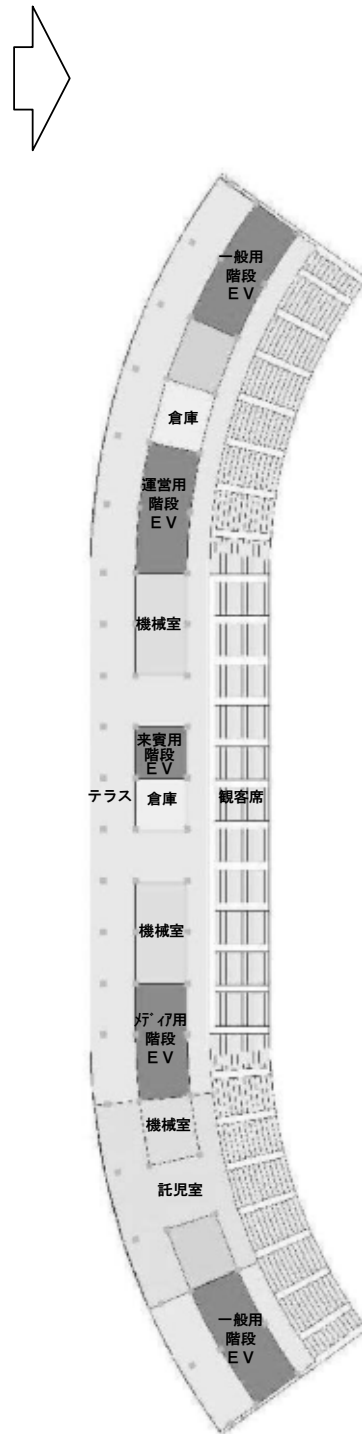


(4階の諸室等)

4階諸室等概要

4 階
観客席
託児室
テラス
一般用階段・EV
メディア用階段・EV
来賓用階段・EV
運営用階段・EV
倉庫
機械室

4階イメージ図

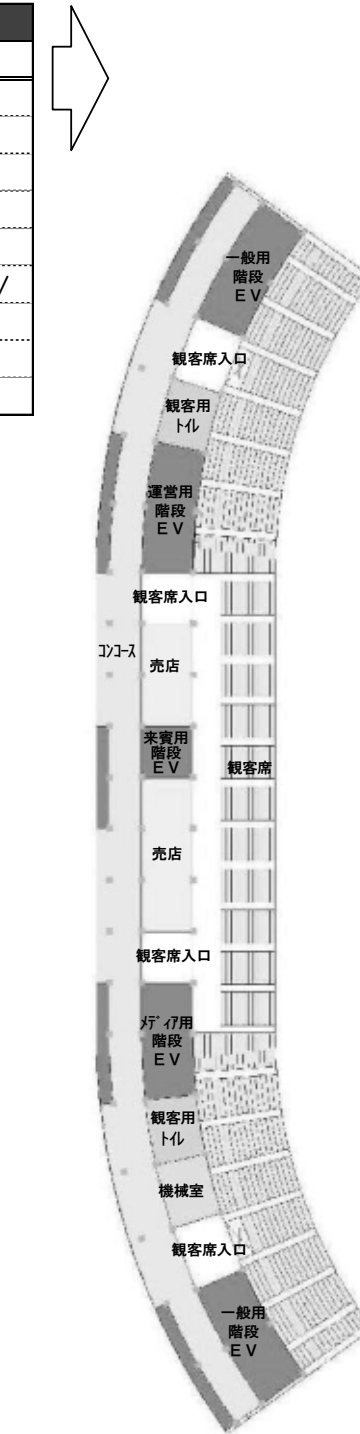


(5階の諸室等)

5階諸室等概要

5 階
観客席
コンコース
売店
観客用トイレ
観客席入口
一般用階段・EV
メディア用階段・EV
来賓用階段・EV
運営用階段・EV
機械室

5階イメージ図



(6階の観客席)

6階観客席概要

6 階
観客席
テレビカメラ設置スペース

6階イメージ図

